

「朝の読書」で心に栄養を

生徒数568人で平成20年度がスタートしました。

毎朝、元気な生徒の音がグラウンドや校舎内に響いています。朝の部活動の練習に取り組む生徒たちの活気が伝わってきます。活気は、授業中の生徒の姿からも感じ取ることができます。それは、「仲間と共に高め合う」授業を大切にしているからです。

生徒たちの元気な声のおふれる学校ですが、学校中が静まりかえる時間もあります。「朝の読書」の時間がその一つです。

「朝の読書」は、『心の栄養となる読書を通して、心豊かな生徒に育ってほしい』という願いから、今年度より始めた活動です。毎朝8時10分から10分間、生徒も教師も、好きな本、自分の心が求める本を読んでいます。今では、時間前から席に着いて読書をしている生徒や、給食配膳中に読書をしている生徒もいます。「朝の読書」は、10分間という短い時間でありながら、読みたい本を自分のペースで読み進めることで、想像力などのさまざまな力を伸ばしていくことができます。また、自分が学びたいことを自分で追求し続ける姿を生み出すことができる」とも考

えます。

生徒の「朝の読書」に対する感想の一部を生活ノートから紹介します。『今、読んでいる本、とてもおもしろいです。おもしろいっていうのは、「ワツハツハ」というのではなく、「次はどうなるんだろ」というドキドキ感とワクワク感のことで、自分に合った本も見つけられ、想像力も高まるし・・・』

『今年度から始まった「朝の読書」は、とても充実した時間になっていると思います。全校で静かに本を読む時間があるのは、とてもうれしいです』



朝の読書の様子(1年生)

教科書を使って脳トレ

小・中学校で使用する教科書の見本を市立図書館・教育研究所(市役所2階)に展示しています。誰でもご覧になれます。

数や図形について考えてみましょう その1

小学校の算数では、「数と計算」「量と測定」「図形」「数量関係」の4つの領域について学習します。「数と計算」に関する問題を解いてみましょう。

Q1 次の数の名前(総称)を何というでしょう。

- ① 0、1、2、3、4、5、6、……
(中学校では、-1、-2、-3……などの数も含まれます)
- ② 0.1、0.01、2.56
- ③ $\frac{2}{3}$ 、 $\frac{9}{7}$ 、 $\frac{5}{11}$
- ④ 0、2、4、6、8、10、12、……
(2でわり切れる数)
- ⑤ 1、3、5、7、9、11、13……
(2でわると1あまる数)
- ⑥ 3を2倍、3倍、4倍……(整数倍)してできる3、6、9、12……を3の〇〇
- ⑦ 16をわることのできる1、2、4、8、12を16の〇〇

Q2 +、-、×、÷のまじった式の計算は、次のような計算の順序にしたがって計算するきまりがあります。

- ・ふつうは、左から順に計算する。
- ・()のある式は、()の中を先に計算する。
- ・×や÷は、+や-より先に計算する。

計算のきまりにしたがって次の計算をすると、答えはいくつになるでしょう。また、答えが同じになる式を下の記号(ア)~(エ)から選びましょう。

- ① $(12-6) \div 3 \div 2$ ② $(12+6) \div 3-2$
- ③ $(12-6-3) \times 2$ ④ $12-6-3+2$

- (ア) $(12-6) \div 3+2$ (イ) $12-(6+3-2)$
- (ウ) $12 \div (6+3 \times 2)$ (エ) $12-6 \times (3-2)$

チャレンジ問題



小学校では、大きな数の位について、4年生で「兆」までの位を学習します。「兆」の位よりさらに上の位を知っていますか？

(答えは、次頁下です)